

2014年3月3日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2014年3月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………輸出伸び悩みもあり+0.3%止まり
 鉱工業生産指数……………1月は駆け込み需要で+4.0%と強め
 日銀短観／業況判断DI……………4Q実績は改善、先行き予測は慎重な見方
 景気動向指数CI……………穏やかな上昇続く
 設備投資動向……………機械受注増加基調続く
 消費総合指数……………上昇基調続く
 貿易収支……………赤字幅がさらに拡大
 対米・対アジア輸出数量……………概ね横ばい傾向
 新設住宅着工……………前年比+12.3%で17カ月連続増
 首都圏マンション販売……………伸び率は低下し穏やかな水準に
 物価動向……………消費者物価、8カ月連続の前年比プラス
 マネーストック……………マネーストック伸び率も穏やかに上昇
 完全失業率……………1月は横ばい3.7%
 有効求人倍率……………1.04倍に改善し6年5カ月ぶりの水準
 企業倒産件数……………前年比減少傾向続く
 日銀短観／資金繰り判断DI……………中小企業DI、プラス圏に

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

■ III. 海外経済

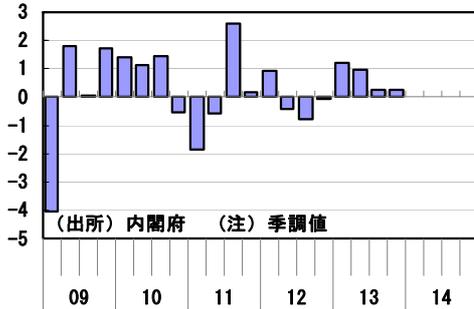
米国GDP／実質成長率……………4Q改定値、+2.4%に下方修正
 米国雇用統計……………1月の雇用者数は11.3万人増
 米国小売売上高……………1月の全体は、前月比▲0.4%
 米国PCEデフレーター……………12月のコアデフレーターは+1.2%
 中国GDP／実質成長率……………4Q、伸び率+7.7%
 中国鉱工業生産……………12月は+9.7%
 中国消費者物価指数……………1月の全体は+2.5%
 中国PMI景気指数……………2月は50.2%に低下

当資料は3月1日までの公表データで作成しています。

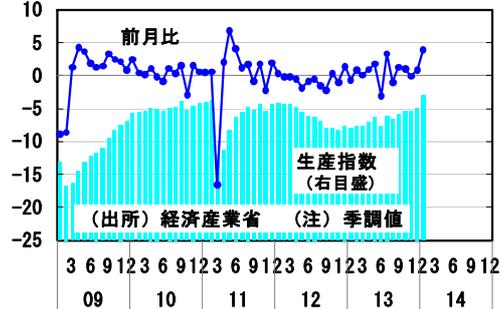
* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

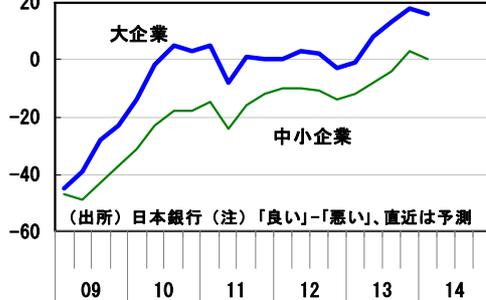
GDP統計／実質成長率
 (前期比%) ~輸出伸び悩みもあり+0.3%止まり~



鉱工業生産指数
 ~1月は駆け込み需要で+4.0%と強め~ (2010年=100)



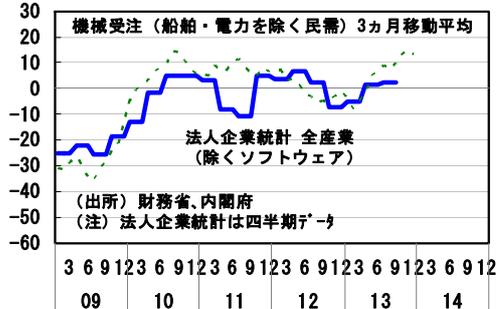
日銀短観／業況判断DI
 (%) ~4Q実績は改善、先行き予測は慎重な見方~



景気動向指数CI
 ~種やかな上昇続く~ (2010年=100)



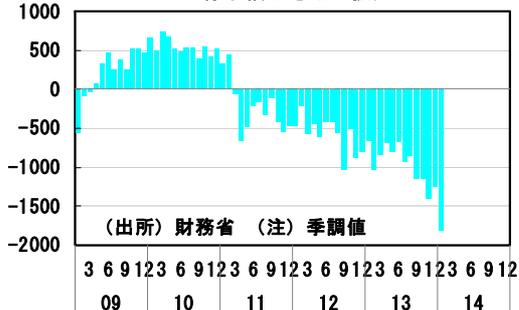
設備投資動向
 ~機械受注増加基調続く~ (前年比%)



消費総合指数
 ~上昇基調続く~ (05年=100)

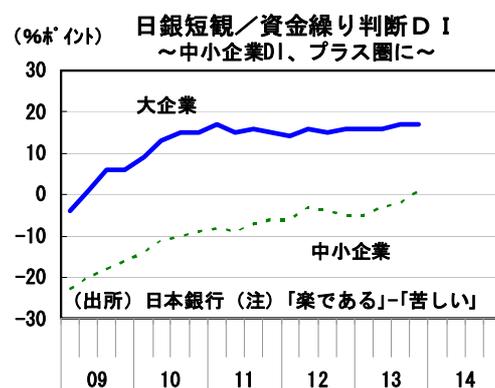
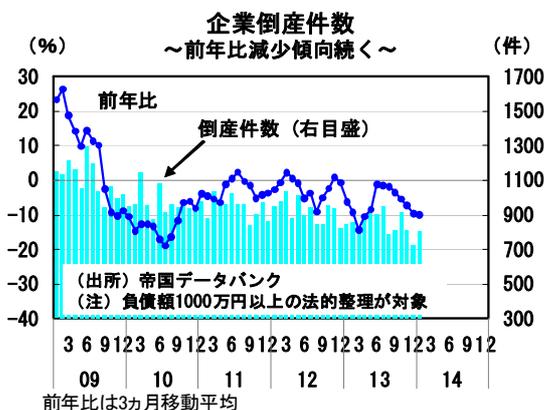
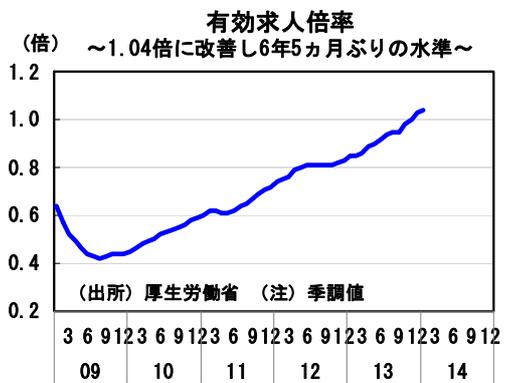
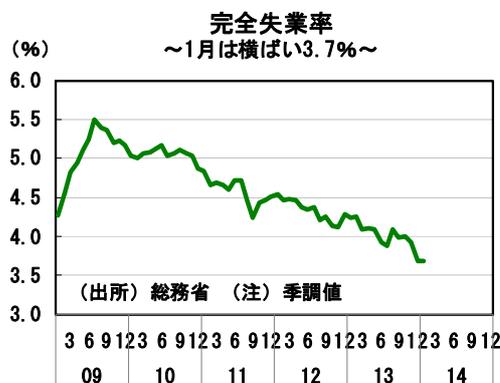
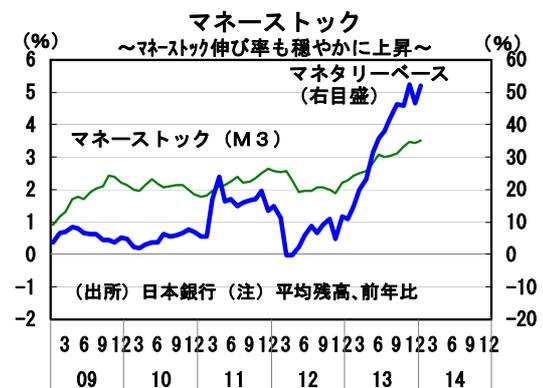
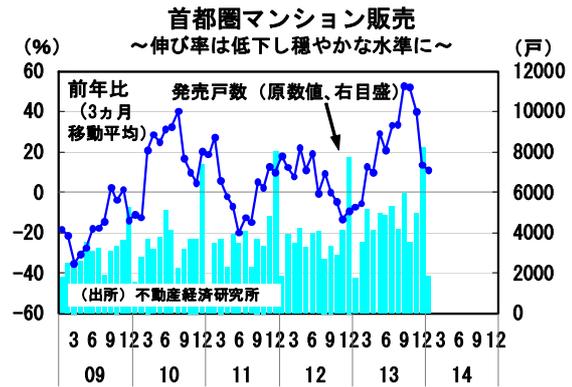
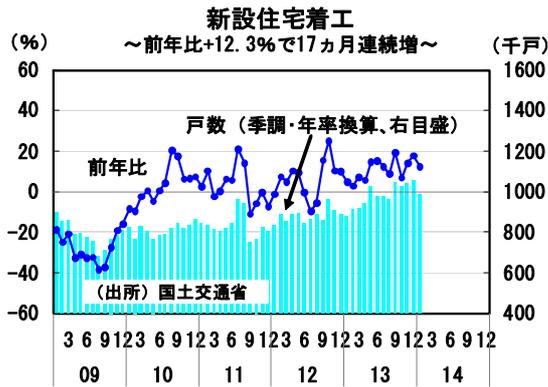


貿易収支
 ~赤字幅がさらに拡大~ (十億円)

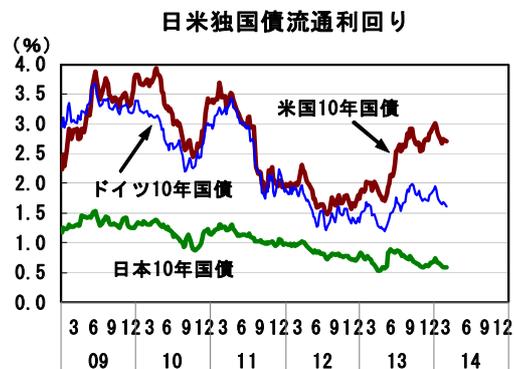
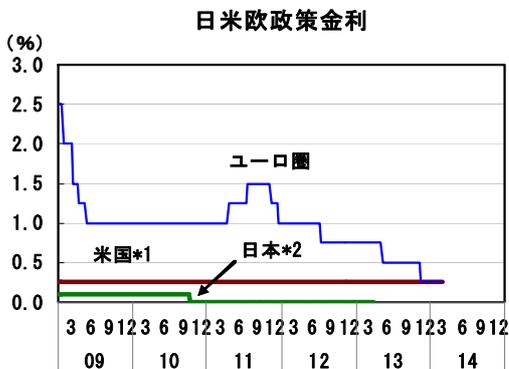
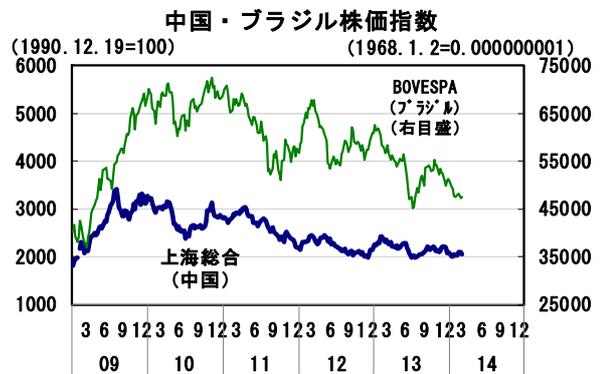


対米・対アジア輸出数量
 ~概ね横ばい傾向~ (2010年=100)

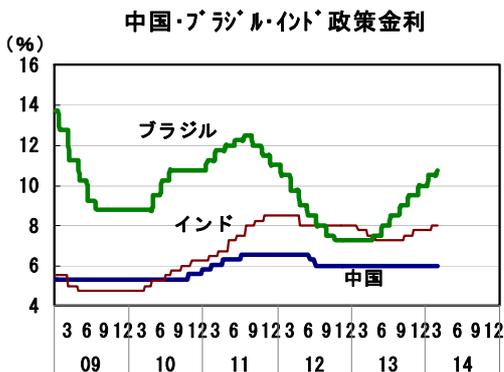




II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

